

バリアフリーお遍路八十八ヶ所霊場巡り 修行・菩提の道場編 ～2011～



1日目 高知空港～岩本寺～中村プリンスホテル
出会いの巡礼



出発前 龍馬空港にて

どんな方々なのか、とても不安な気持ちでした。視覚に障害をもたれているということで、うまくエスコートできるのか、どんな話をしたらいいのか…楽しい旅になるのかなあ。

本当に自分たちで大丈夫なのか、自信がない…

そこに、到着ロビーから現れた…

共にまわる旅の友

ツアーコンダクター 淵山さん 先達の村岡さん ドライバーの久保さん



望月さん夫妻（盲導犬プライム）

広渡夫妻

小川さん



ネッツ南国新入社員

教員研修生



出会って

明るい方々ばかりで、少し安心しました。昨年参加されていたネッツ南国の社員の方と一緒に迎えて、みなさん本当に再会を喜び合っていました。今年の自分たちもこんなに仲良くなれるのかなあ…またひとつハードルが上がった気がしました。少し驚いたのが、盲導犬を連れていたことです。

いよいよバスに乗り込んで、最初のお寺に向かいます。バスの中では自己紹介を行って、みなさんの声を聞くことができ、またひとつ安心しました。

でもこの後、初めてののお遍路参りです。うまくエスコートできるのか…いよいよ窪川！

三十七番札所 岩本寺
絵天井



初めてのお遍路参りということで、何をどうしていいのかも分からず、ただペアの方の案内を手探り、足探りで進むだけでした。もちろんお寺の景色を楽しむ余裕など無く、般若心経もどこをどう読んでいるのかちんぷんかんぷんの状態でした。そんな自分たちの様子に、参加者の方に逆に気を遣っていただく場面が多々・・・情けない。

中村プリンスホテルにて

今日はたった一つだけの参拝というのに、到着したときにはグッタリしていました。部屋でゆっくりした後には、いよいよ夕食。ホテルから出て、近くの居酒屋にて、生ビール片手にみんなで乾杯。こちらでは、中村の郷土料理の数々をいただきました。四万十川から川えびや青のり、天然うなぎ。太平洋からかつおに流れ子、チャンバラ貝。参加者の方も地酒や栗焼酎と楽しく飲まれていました。食事のエスコートはこの時初めてでした。まず、器の位置を確認後、食材を説明すると箸をすすめられていました。

夕食のお話の中で、参加者の方より今までのお遍路巡りの思い出や出会ったネッツ南国の方々とのエピソードなど聞くことができ、改めてこの旅の歴史の重みに触れたような気がし、その1ページに自分たちが参加できている喜びを感じました。また先達の村岡さんより空海にまつわるお話や参拝の方法など詳しくお聞きすることができて、明日からのエネルギーは充電完了！

一日目を振り返って…

今日は、十分なおもてなしができませんでした…

空港でのお出迎えの不安と緊張。本当に自分たちが上手に案内できるのか…。

バスでの移動中、みんなで自己紹介をして、声を聞くことができちよっと一安心しました。楽しくやっていけるかなあ。少し期待が持ててきました。

でも、最初のお寺が近づくと再び緊張が…。

みんなそれぞれのエスコートの仕方を模索しながらの巡礼スタートでした。何をどうやっていいのか分からず、ただ安全に移動をすることが精一杯でした。つい使ってしまう「そこ、ここ。あそこ。」視覚に頼ってしまう自分自身に気づきました。また狭い場所での自分の体の移動のぎこちなさが、参加者の方を不安にさせたり、混乱させてしまっています。

夕食では、初めての食事のエスコートで、食材の説明や器の場所、大きさなどを伝えました。相手に分かりやすく伝える難しさを感じました。また、歴代の巡礼エピソードや参加者の地元のお話をしていただいて、皆さんからコミュニケーションをとってくださっていました。驚いたのは遠く離れたテーブルから、「〇〇さん元気？」とみんなの声をいつも気にされていることでした。

明日は、ニュースによると台風の進路と重なってしまうことが予想され、より安全にエスコートできるか心配ですが、少しずつ安心していただけるようにしたいと思います。

二日目 四万十川遊覧船～金剛副寺～延光寺～観自在寺～シーサイドとらや

嵐の中の巡礼



三十八番札所 金剛福寺



台風直撃！！

- ・ろうそくに火をつけることができない！！
- ・足下が滑りやすい！！



三十九番札所 延光寺
目洗い井戸



四十番札所 観自在寺
八体仏十二支守り本尊



栄(か)える



シーサイドとらやにて

宇和海の海の幸を使った海賊料理

炭火を使って、テーブルの上で焼いてくれました。



- ・参加者と共に入浴し、足を滑らさないか、浴槽の深さなどが心配でした。
でも一緒に入ってみると、今までのエスコートの仕方でも、安心して嵐の旅の疲れを癒すことができました。
- ・注意することとして、お風呂の蛇口は、温度と水量のどちらか解りづらく、教えてあげることが大切だと気づきました。

二日目を振り返って

心配されていた台風。今日は一日影響を受けました。宿泊場所の宇和海は、堤防に打ち付ける波の大きさに驚き、風も強く体ごと飛ばされそうな勢いでした。

昨日よりも少し相手の方にも、うち解けてきました。それは、昨日のエスコートを反省し、今日のパートナーの方を事前に4人でアドバイスし合えたことが良かったと感じました。見通しが少し立ってきたかなあ。

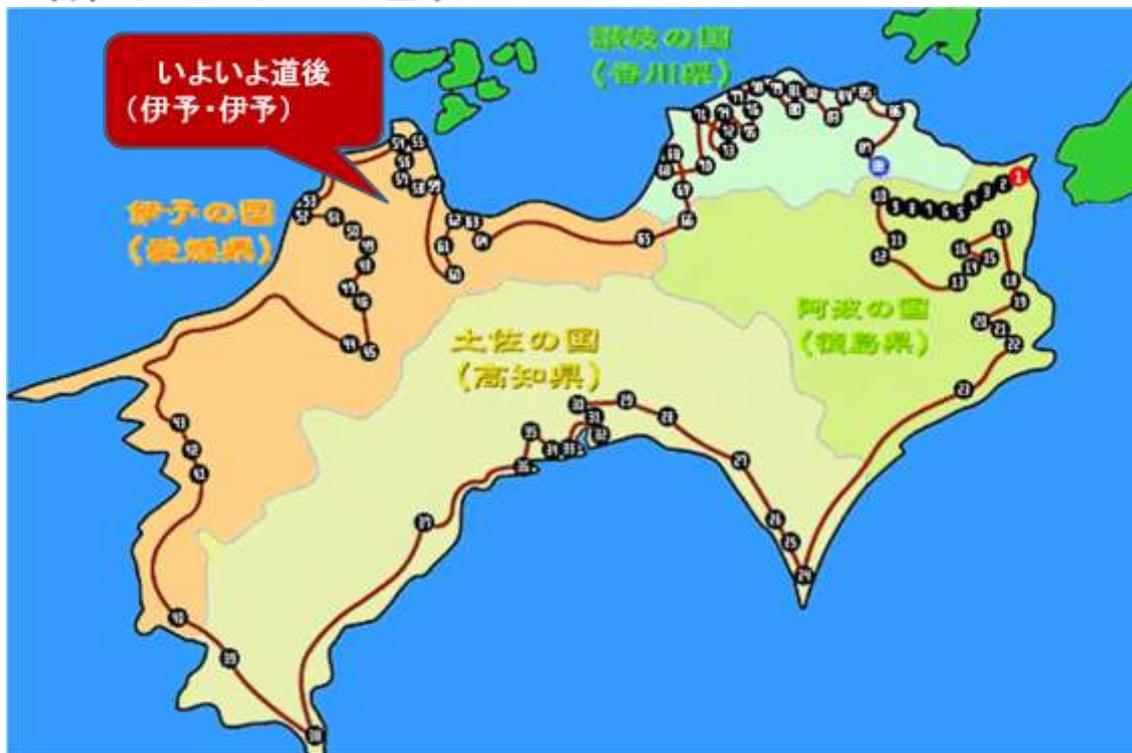
ただ、こちらが心配してすべてやってあげようとする方がいいことなのか。「これは自分でできるようになりたい」と思っているのではないかと考えられるようになった。それを気づく事ができるようになるのは、参加者の方との動きをもっとよく見る「観察する力」ともっと理解し合う「対話」を大切にしなければいけないと感じた。

湊山さん、久保さん、望月さんと自分たちで夕食後にお話げできました。その中でこの視覚障害の方と八十八カ所巡りがスタートした経緯や自動車運転に挑戦した事を聞きました。障害をもっている方にも夢を叶えさせてあげたいという湊山さん、「やってできないことは無い」挑戦を続ける望月さん、この二人の想いが繋がっているんだなと感動しました。

明日は、みんなが楽しみしている道後温泉。いい思い出ができるよう、今日よりも、さらによいおもてなしができるようにしていきたいと思います。

3日目 龍光寺～仏木寺～明石寺～石手寺～道後温泉 椿館

湯けむりの巡礼



四十一番札所 龍光寺



四十二番札所 仏木寺



この頃から、今までの関わり合いから相手を思う気持ちが通い始めた。
それは、エスコートにも現れ始めた気がします。

四十三番札所 明石寺

夫婦杉



奥さんお小遣い
アップでお願い！



四十四番札所 石手寺

仁王門の大草鞋



大きいでしょう。



道後温泉 椿館にて～



今から坊ちゃんの
湯にぼっちゃ～ん



湯上がりの地ビール
は最高だワン！

ホテルから徒歩で道後温泉本館に入ることができました。
そのまま、近くにある地ビールが飲める麦酒館で夕食をいただきました。

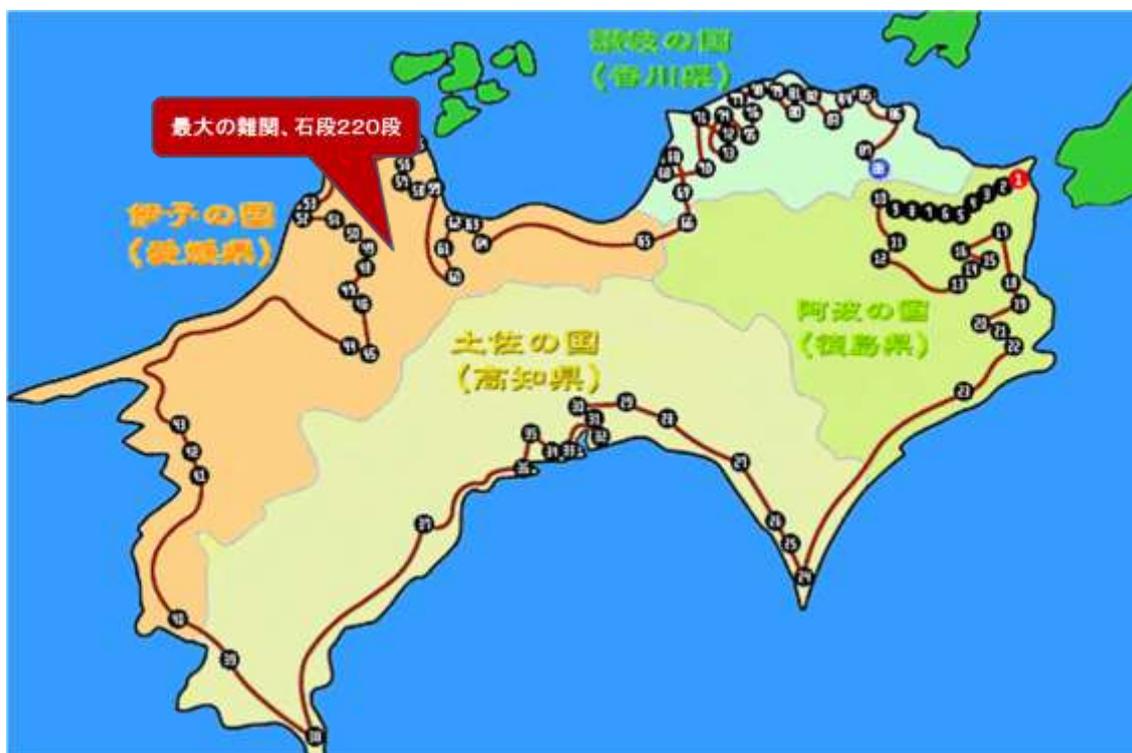
三日目を振り返って

昨日まで影響を受けていた台風も去り、天候がすっかり回復しました。また初日から風邪気味で参加されていた小川さんも徐々に体調が良くなりました。日頃の参加者のみなさまの行いが良いので、大師さまが助けてくださったのかもしれませんが。

四人のエスコートも初日とは見違えるほど落ち着いてできるようになりました。そう感じるようになったのは、一人一人が旅を楽しむことができるようになったと感じるからです。参加者の方、湊山さん、久保さん、村岡さんと冗談も言いながら、お寺の名所の説明も楽しんでお参りができるようになりました。冗談といえば、広さんの不意を突いて出てくるダジャレにも、みんなで突っ込みを入れられるようになってきました。初めはエスコートに精一杯で返す余裕のなかったこと。今では次はいつ出るか楽しみにしています。エスコートの仕方も参加者の方それぞれで異なり、より快適に旅を楽しんでいただきたい。やっと三日目で、四人がおもてなしを意識できるようになってきたような気がします。

明日は、いよいよこの旅の最大の難関、岩屋寺が待ち受けています。今までのエスコートで学んだことを発揮して乗り越えていきます。

4日目 岩屋寺～大宝寺～八坂寺～浄瑠璃寺～道後温泉 椿館 悟りの巡礼



四十五番札所 岩屋寺

延々と続く登り坂・・・220段の石段



今回最大の難所

大岩壁



四十四番札所 大宝寺



少しお疲れ！
座ってお参りも
できました。



四十六番札所 浄瑠璃寺
説法石



封じ石

だんだん説教し
たくなってきた～

のんびり歩いて移動



四十七番札所 八坂寺



地獄の途



椿館にて～

最後の晩餐

サプライズバースデー！！



今日は飲むぞ～！！

今日でこの夕食も終わりかなと思ったら淋しくなりました。

操さん誕生日おめでとう

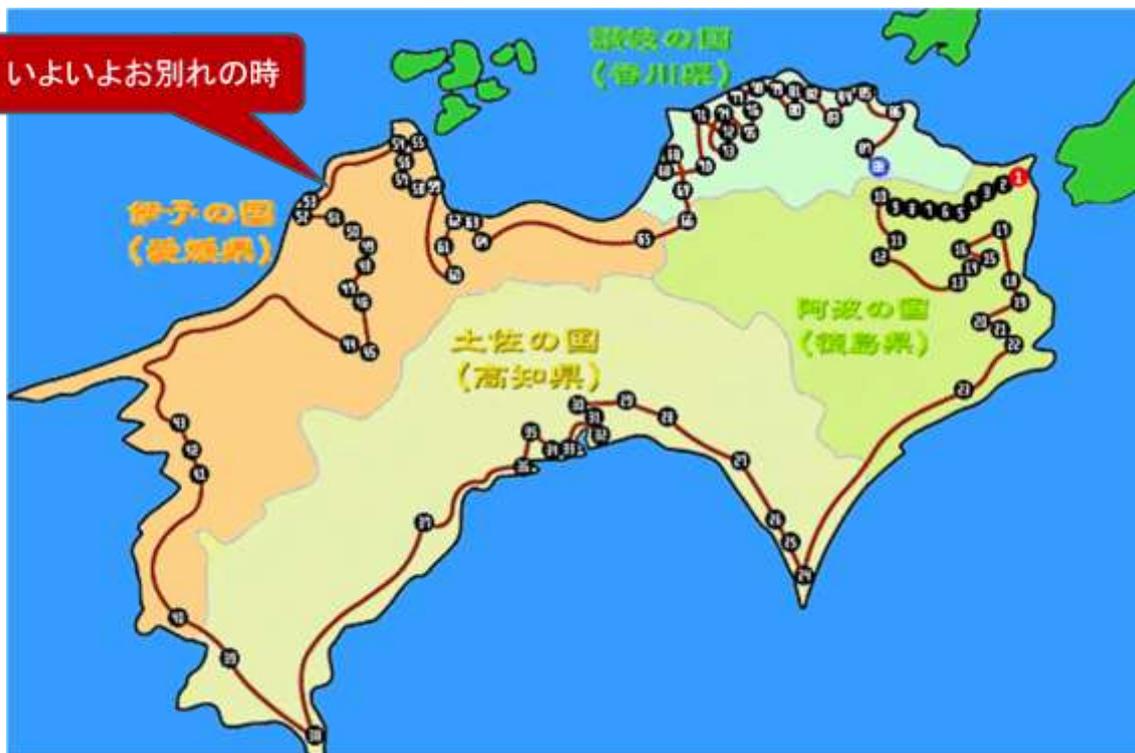


淵山さんの計らいでバースデーケーキのプレゼント。

5日目 繁多寺～浄土寺～西林寺～松山空港

別れの巡礼

いよいよお別れの時



五十番札所 繁多寺



四十九番札所 浄土寺



四十八番札所 西林寺



そして、お別れの場所へ・・・

空港にて



いよいよお別れの時がきました。最後に記念写真を撮っていても、本当にお別れなのか実感が湧いてきませんでした。参加者の方々がゲートをくぐってガラスの向こうに行ってしまうと何だか寂しくなってきました。4人は湿っぽいのが苦手なので努めて明るいお別れをしようと思いました。



五日間を振り返って



不安で仕方なかった出発前の気持ちも参加者の皆さんの顔を見るだけで落ち着きました。思った以上に優しく温かい方ばかりで、こちらの方がお世話になっているような変な気分でした。出会い、支え合い、思いやる気持ちの大切さ素晴らしさを感じることができました。山内



出会うまでの緊張が、会った瞬間から5人の人柄、雰囲気のおかげでほぐれました。みなさん一人一人がとても明るく優しく接してくれ、逆に元気をもらいました。ショールームでは、元気な笑顔を忘れず、お客様との出会いの一つひとつを大切にしていきます。土居



この5日間の体験は、思いやり、支え合うこと、気遣う事の大切さを深く学ぶことができ、自分自身の心の中の宝物となりました。これからもこの旅を思い出し、子ども達の幸せのために頑張ります！畠中



別れがこんなに寂しくなるとは思っていませんでした。また、あらためて高知の良さも教えていただきました。言葉では表し尽くせない人との繋がりや思いやりに感動する5日間でした。この貴重な体験を小学生にも伝えていきたいと思います。改田

この出会いにありがとう！！